

(公財) 地震予知総合研究振興会
長岡平野西縁断層帯の活動性評価に関する研究委員会 (第27回)

概要報告

1. 日時 2023年10月10日(火) 13:30~16:30

2. 出席者

主査	東北大学	名誉教授	長谷川 昭
委員	東京大学	名誉教授	岩崎 貴哉
	東京大学地震研究所	教授	小原 一成
	地震予知総合研究振興会	会長	金沢 敏彦
	東京大学	教授	酒井 慎一
	名古屋大学	教授	鷺谷 威
	防災科学技術研究所	主任研究員	武田 哲也
	東北大学	准教授	中原 恒
	東京大学	名誉教授	平田 直
	産業技術総合研究所	グループ長	丸山 正
事務局	(公財) 地震予知総合研究振興会		

(敬称略)

3. 議第

- (1) 2023年度上半期の活動報告等
- (2) 長岡平野西縁断層帯周辺の地盤構造等の検討—雑微動データの地震波干渉法解析—
- (3) 測地データから推定された新潟—神戸歪み集中帯の変形構造と活断層の関係

4. 委員会の状況

2023年度上半期の活動報告として①地震活動状況等について、②GNSS観測結果等について説明があったのち、観測データを用いた解析、測地データを用いた地殻内変形構造の検討等の幅広い分野における最新の調査研究について話題提供があった。

(1) 2023年度上半期の活動報告等

2023年度上半期の活動報告が行われた。

- ① 本検討で整備した稠密地震観測網（AN-net）の維持管理状況および地震活動状況の説明が行われ、委員会では、長岡平野周辺の震源分布等について意見交換が行われた。
- ② GNSS観測結果等について、データ処理の状況、観測データを用いた解析等について説明が行われ、委員会では、ひずみ集中帯の非弾性変形等について意見交換が行われた。

(2) 長岡平野西縁断層帯周辺の地盤構造等の検討

—雑微動データの地震波干渉法解析—

長岡平野西縁断層帯周辺を対象領域として、雑微動を用いた表面波解析等について検討した結果が紹介された。委員会では、観測波形から評価された群速度と計算波形から評価された群速度の比較等について意見交換が行われた。

(3) 測地データから推定された新潟—神戸歪み集中帯の変形構造と活断層の関係

新潟—神戸歪み集中帯における非弾性変形の発生機構解明に向け、GNSS観測結果を用いた地殻内変形構造の推定結果が紹介された。委員会では、地殻浅部と深部におけるモーメント密度分布の相違の要因や、解析条件等について意見交換が行われた。

以 上